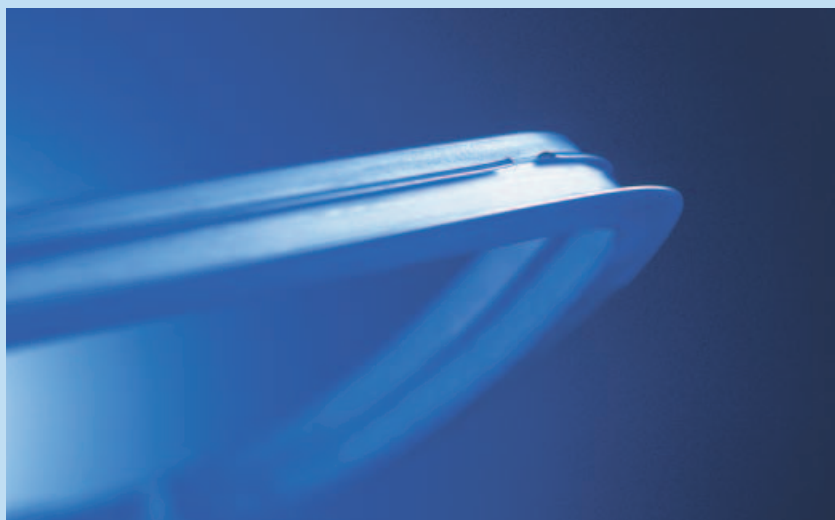


第 87 期
事業報告書

平成 15 年 4 月 1 日から
平成 16 年 3 月 31 日まで



シロキ工業株式会社



Top Message

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社第87期（平成15年4月1日から平成16年3月31日まで）の営業を終了いたしましたので、その概要につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、米国を中心とする世界経済の回復を背景に輸出や設備投資が増加し、企業収益も大企業の製造業を中心に改善を続けるなど、一部に緩やかな景気回復の兆しが見られました。しかしながら、完全失業率が高水準で推移するなど雇用情勢は厳しく、個人消費も伸び悩み、景気は依然として予断を許さない状況で推移いたしました。

自動車業界におきましては、新車市場をリードしてきたスモールカー需要が一巡し、小型乗用車の販売が大幅に減少しましたが、トラック販売が排出ガス規制強化に伴う買い替え特需により大幅に増加いたしました。さらに期前半不振だった軽自動車が期後半より新規格第2世代モデルの相次ぐ投入により堅調に推移したため、国内新車販売台数は前年実績に対し僅かながらも増加となりました。一方輸出も最大市場の米国向けが現地生産拡大などにより大幅に減少したものの、欧州・アジア向けが好調だったため、前年実績を僅かに上回りました。国内生産では小型乗用車の減少分を普通乗用車やトラックなどが支えるものとなりました。自動車メーカーにおきましては、グローバル化の進展によって生き残りをかけた国際競争が一段と激しさを増し、これに伴い自動車部品業界も国際市場を視野に入れた競争力強化が強く迫られることになりました。

こうした厳しい経営環境のなか、当社は引き続き全社を挙げた収支改善活動に取り組み、総原価低減に努めるとともに、中期経営計画を基に構造改革に取り組み、製品のグローバル供給体制構築と高品質・高機能・低コストの世界No.1製品づくりによるシロキブランド向上に努め、競争力強化をはかりました。

国内におきましては、生産の効率化を進めるため生産拠点を見直し、宇和島シロキ(株)における生産を今年8月中止することを決定いたしました。一方海外におきましては、中国における自動車メーカーの現地生産拡大に対応するため、昨年5月江蘇省昆山市に「昆山白木汽車零部件有限公司」を設立したほか、10月に広東省広州市に「広州白木汽車零部件有限公司」を設立し、本年8月完成を目指して広州工場の建設工事を2月より開始するなど、中国における生産拠点の構築に取り組みました。また、タイではシロキタイランド(株)の新工場が昨年8月より操業を開始し、ウインドレギュレータの部品から組み付けまでの一貫生産が可能となるなど、ASEAN地区での生産体制を強化いたしました。このほか、韓国の部品メーカーである(株)亞山に資本を出資し、韓国におけるドアサッシの供給体制の整備をはかるなど、アジアでの生産・供給体制を整備・強化し、世界4極市場（日本・アジア・アメリカ・ヨーロッパ）への対応を加速いたしました。非自動車部品分野におきましては、シート事業は拡販活動に取り組みむとともに、原価低減をはかり収益改善に努めました。ソーラー事業は経営の効率化推進のため、事業を廃止いたしました。

こうした結果当期の業績につきましては、売上高は896億9千1百万円（前期比0.4%減）となりました。利益につきましては、全社を挙げて徹底した合理化活動に取り組み収益改善に努めた結果、期初の目標を大幅に上まわることができましたが、前期比では、退職給付費用の増加3億2千7百万円や総報酬制導入による社会保険料の増加1億7千4百万円などにより、営業利益は35億9千万円（前期比20.5%減）、経常利益は37億9千5百万円（前期比15.6%減）となりました。特別損益では退職給付費用や固定資産除却損などを計上いたしました。この結果、当期純利益は12億1千4百万円（前期比21.8%減）となりました。

今後の見通しにつきましては、堅調な輸出と設備投資をリード役に緩やかな景気の回復が期待されますものの、円高の進行や原料・資源価格の上昇などの懸念材料もあり、引き続き企業の経営環境は厳しい状況が予想されます。自動車業界におきましては、新型車投入やモデルチェンジにより市場活性化が期待される一方、消費者の先行き不安などにより、本格的な市場回復には至らないものと予想されます。自動車部品業界におきましてもこうした影響を受けるとともに、自動車メーカーの海外現地生産の拡大や部品の世界調達の加速により、生き残りをかけた受注競争がますます激化するものと思われまます。

当社といたしましては、中期経営計画に沿って構造改革を着実に進め、一段と経営の効率化と企業体質の強化に努めてまいります。また、海外拠点の構築・整備により世界4極市場対応をさらに加速させ、世界No.1の魅力ある製品づくりによりブランド力を強化するとともに、総原価低減に取り組み、競争力を一層強化し、世界競争に勝ち残りをはかってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年6月



取締役社長

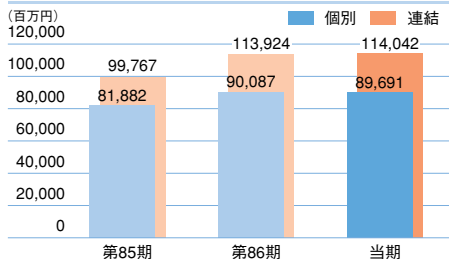
木場軍司



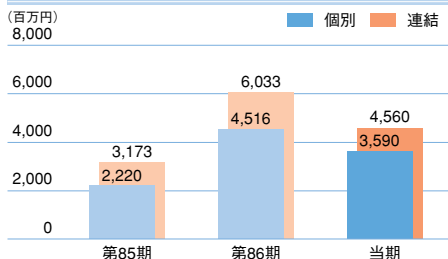
Financial Data

財務データ

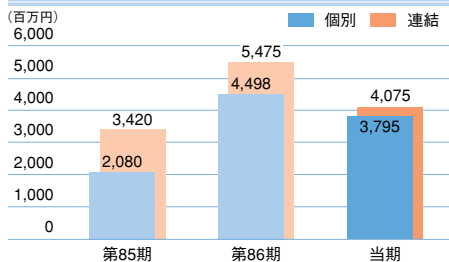
売上高の推移



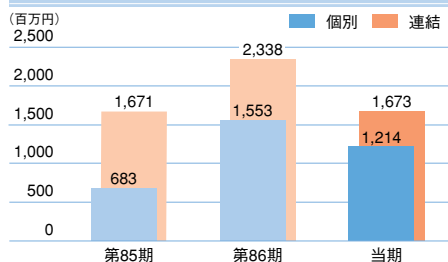
営業利益の推移



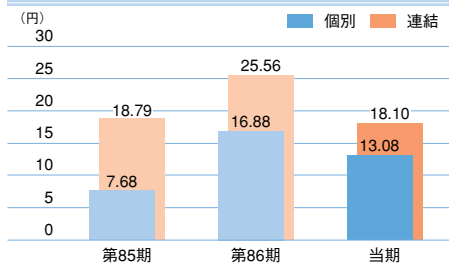
経常利益の推移



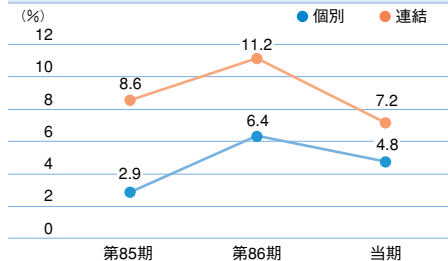
当期純利益の推移



1株当たり当期純利益の推移



自己資本利益率 (ROE) の推移





Our Products

製品紹介



ドアサッシ

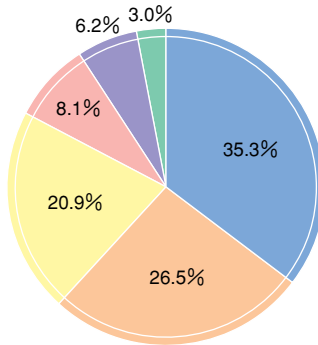


ロック&ヒンジ



モールディング

製品別売上高比率



シートクライナ・シートアジャスタ



ウインドレギュレータ

- シートクライナ・シートアジャスタ
- ウインドレギュレータ
- ドアサッシ
- ロック&ヒンジ
- モールディング
- その他

TOPICS

広州白木で本社・工場の鉄入れ式

中国対応への第1歩

2月18日、広州白木汽車零部件有限公司（中国・広東省広州市）の本社・工場建設の鉄入れ式が現地の建設予定地で行われました。

広州白木汽車零部件有限公司の本社・工場は広州市郊外の広州経済技術開発区永和区に建設されるもので、敷地面積は5万3千平米、延床面積は9千平米で、今年8月完成の予定です。操業開始は来年4月で、日産自動車の中国での合弁会社である東風汽車の広州向けにドアサッシとモールディングを生産・納入します。



来賓、当社役員によるテープカット



8月完成の本社・工場の完成予想図



Consolidated Financial Statements

連結財務諸表（ご参考）

連結貸借対照表

（単位：百万円未満切り捨て）

科 目	当 期 (平成16年3月31日)	前 期 (平成15年3月31日)	科 目	当 期 (平成16年3月31日)	前 期 (平成15年3月31日)
（資産の部）			（負債の部）		
流 動 資 産	31,027	31,258	流 動 負 債	31,595	48,002
現金及び預金	5,692	7,031	支払手形及び買掛金	17,609	17,653
受取手形及び売掛金	18,311	17,474	短期借入金	5,852	3,205
たな卸資産	4,075	3,704	一年以内返済予定長期借入金	462	20,591
前払費用	164	159	未払金	17	3
繰延税金資産	815	760	未払法人税等	1,131	1,609
未収入金	1,292	1,311	未払費用	1,839	1,669
その他の流動資産	680	1,025	賞与引当金	1,300	975
貸倒引当金	△ 5	△ 208	設備関係支払手形	91	22
固 定 資 産	44,729	43,425	設備未払金	2,525	1,556
有形固定資産	37,437	37,534	その他の流動負債	765	714
建物及び構築物	7,120	7,343	固 定 負 債	21,024	4,775
機械装置及び運搬具	20,550	21,381	長期借入金	14,666	1,202
工具器具及び備品	4,825	4,844	退職給付引当金	4,772	3,254
土 地	3,004	2,977	長期未払金	1,313	18
建設仮勘定	1,935	988	役員退職慰労引当金	212	232
無形固定資産	608	169	繰延税金負債	57	45
その他の無形固定資産	608	169	その他の固定負債	2	21
投資その他の資産	6,684	5,721	負 債 合 計	52,620	52,777
投資有価証券	1,184	817	（少数株主持分）		
長期貸付金	323	226	少数株主持分	49	53
繰延税金資産	4,517	3,991	（資本の部）		
その他の投資	767	810	資 本 金	7,460	7,460
貸倒引当金	△ 108	△ 124	資本剰余金	9,699	9,699
繰 延 資 産	3	-	利益剰余金	6,151	5,210
創 立 費	3	-	その他有価証券評価差額金	185	△ 34
資 産 合 計	75,759	74,684	為替換算調整勘定	△ 364	△ 445
			自 己 株 式	△ 42	△ 35
			資 本 合 計	23,089	21,853
			負債、少数株主持分及び資本合計	75,759	74,684

■ 連結損益計算書

(単位：百万円未満切り捨て)

科 目		当 期 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)		前 期 (平成14年4月1日から平成15年3月31日まで)	
経 常 損 益 の 部	◆営業損益の部◆				
	営業収益				
	売上高		114,042		113,924
	営業費用				
	売上原価	101,839		100,205	
	販売費及び一般管理費	7,642	109,481	7,685	107,891
	営業利益		4,560		6,033
	◆営業外損益の部◆				
	営業外収益				
	設備売却益	540		749	
	受取利息・配当金	32		26	
	その他の収益	161	733	104	880
	営業外費用				
	支払利息	406		597	
為替差損	733		640		
その他の費用	79	1,218	200	1,438	
経常利益		4,075		5,475	
特 別 損 益 の 部	特別利益				
	固定資産売却益	0		73	
	その他の特別利益	205	205	49	123
	特別損失				
	退職給付費用	750		681	
	製品補償費	384		-	
	固定資産除却損	162		431	
	過年度役員退職慰労引当金繰入	-		244	
	その他の特別損失	161	1,457	441	1,798
	税金等調整前当期純利益		2,823		3,800
法人税、住民税及び事業税		1,867		2,095	
法人税等調整額		△ 719		△ 647	
少数株主利益		2		12	
当期純利益		1,673		2,338	

■ 連結剰余金計算書

(単位：百万円未満切り捨て)

科 目	当 期 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)		前 期 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		9,699		9,699
資本剰余金期末残高		9,699		9,699
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		5,210		3,296
利益剰余金増加高				
当期純利益		1,673		2,338
利益剰余金減少高				
配当金	666		355	
役員賞与金	65	732	68	424
(うち監査役賞与)	(6)		(6)	
利益剰余金期末残高		6,151		5,210



Non-Consolidated Financial Statements

個別財務諸表

貸借対照表

(単位：百万円未満切り捨て)

科 目	当 期 (平成16年 3 月31日)	前 期 (平成15年 3 月31日)	科 目	当 期 (平成16年 3 月31日)	前 期 (平成15年 3 月31日)
(資産の部)			(負債の部)		
流 動 資 産	30,016	29,573	流 動 負 債	25,995	40,928
現金及び預金	3,103	4,609	支 払 手 形	6	22
受 取 手 形	1,274	1,767	買 掛 金	15,632	15,426
売 掛 金	17,098	16,069	短 期 借 入 金	3,900	-
製 品	811	833	一年以内返済予定長期借入金	-	19,900
原 材 料	775	760	未 払 金	236	389
仕 掛 品	620	655	未払法人税等	1,074	1,562
貯 蔵 品	4	5	未 払 費 用	1,152	1,019
前 払 費 用	99	101	預 り 金	49	68
繰延税金資産	735	657	賞 与 引 当 金	1,141	829
未 収 入 金	4,473	4,035	設 備 関 係 支 払 手 形	89	21
短 期 貸 付 金	1,252	160	設 備 未 払 金	2,649	1,633
その他の流動資産	12	89	その他の流動負債	64	55
貸倒引当金	△ 243	△ 173	固 定 負 債	19,452	3,303
固 定 資 産	41,001	39,542	長 期 借 入 金	14,000	-
有 形 固 定 資 産	29,352	29,966	退 職 給 付 引 当 金	4,531	3,058
建 物	4,089	4,302	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	212	232
構 築 物	628	669	その他の固定負債	708	12
機 械 及 び 装 置	16,492	17,717	負 債 合 計	45,448	44,231
車 輛 及 び 運 搬 具	12	20	(資本の部)		
工 具 器 具 及 び 備 品	4,611	4,593	資 本 金	7,460	7,460
土 地	2,405	2,405	資 本 剰 余 金	9,699	9,699
建 設 仮 勘 定	1,112	257	資 本 準 備 金	9,699	9,699
無 形 固 定 資 産	545	97	利 益 剰 余 金	8,301	7,805
工 業 所 有 権	11	14	利 益 準 備 金	1,327	1,327
その他の無形固定資産	534	83	任 意 積 立 金	4,509	4,112
投 資 其 他 の 資 産	11,103	9,479	退 職 積 立 金	-	100
投資有価証券	1,065	749	圧 縮 記 帳 積 立 金	64	66
子 会 社 株 式	2,888	2,865	別 途 積 立 金	4,445	3,945
長 期 貸 付 金	1,509	1,310	当 期 未 処 分 利 益	2,465	2,365
長 期 前 払 費 用	4	6	株 式 等 評 価 差 額 金	134	△ 61
繰延税金資産	4,411	3,901	自 己 株 式	△ 26	△ 19
その他の投資	1,297	768	資 本 合 計	25,569	24,884
貸倒引当金	△ 74	△ 122	負 債 ・ 資 本 合 計	71,017	69,115
資 産 合 計	71,017	69,115			

損益計算書

(単位：百万円未満切り捨て)

科 目		当 期 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)		前 期 (平成14年4月1日から平成15年3月31日まで)	
経常損益の部	◆営業損益の部◆				
	営業収益				
	売上高		89,691		90,087
	営業費用				
	売上原価	77,843		77,592	
	販売費及び一般管理費	8,257	86,101	7,978	85,571
	営業利益		3,590		4,516
	◆営業外損益の部◆				
	営業外収益				
	受取利息・配当金	58		55	
	その他の収益	575	634	477	533
	営業外費用				
	支払利息	299		446	
その他の費用	129	429	105	551	
経常利益		3,795		4,498	
特別損益の部	特別利益				
	貸倒引当金戻入益	198	198	-	-
	固定資産売却益	-	-	73	73
	特別損失				
	退職給付費用	660		660	
	製品補償費	364		-	
	貸倒引当金繰入額	243		-	
	子会社株式評価損	200		-	
	固定資産除却損	161		413	
	過年度役員退職慰労引当金繰入	-		244	
	その他の特別損失	103	1,732	234	1,552
税引前当期純利益		2,260		3,019	
法人税、住民税及び事業税		1,764		2,034	
法人税等調整額		△ 718		△ 568	
当期純利益		1,214		1,553	
前期繰越利益		1,472		812	
中間配当額		222		-	
当期末処分利益		2,465		2,365	

利益処分

(単位：円)

科 目	金 額	
当期末処分利益	2,465,032,425	(注) 1. 平成15年12月10日に222,247,502円(1株につき2円50銭)の中間配当を実施いたしました。
圧縮記帳積立金取崩額	4,313,501	
計	2,469,345,926	
これを次のとおり処分いたします。		
利益配当金 (1株につき2円50銭)	222,209,733	2. 配当金は当期末の発行済株式総数から自己株式(119,731株)を除いて計上しております。
取締役賞与金	45,000,000	3. 圧縮記帳積立金の取崩しは租税特別措置法の規定に基づくものであります。
監査役賞与金	6,800,000	
別途積立金	350,000,000	
次期繰越利益	1,845,336,193	以上の計算書類につきましては、会計監査人および監査役会の監査を受けたものであります。



Shareholders Information

株式の状況（平成16年3月31日現在）

①株式の状況

発行済株式総数	89,003,624株
株主数	8,024名

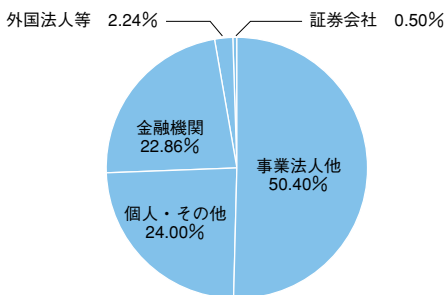
②大株主の状況（上位10名）

①東京急行電鉄株式会社	25,420千株(28.56%)	⑥日本生命保険相互会社	1,977千株(2.22%)
②トヨタ自動車株式会社	15,067千株(16.93%)	⑦株式会社豊栄商会	1,803千株(2.03%)
③三菱信託銀行株式会社	3,814千株(4.29%)	⑧日本スタートラスト信託銀行株式会社信託口	1,708千株(1.92%)
④株式会社りそな銀行	2,677千株(3.01%)	⑨シロキ工業従業員持株会	1,668千株(1.87%)
⑤シロキ工業持株協定会	2,143千株(2.41%)	⑩日本ラステイサービス信託株式会社信託口	1,594千株(1.79%)

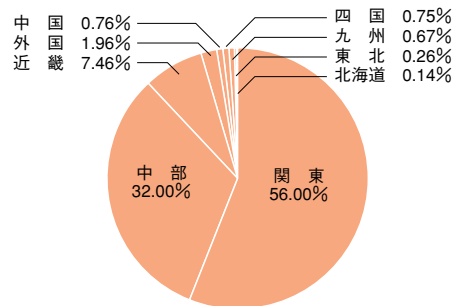
(注) () 内は持株比率を表示しております。

③株式分布状況

所有者別分布状況



地域別分布状況





Company Data

会社概要（平成16年3月31日現在）

商号	シロキ工業株式会社
設立	昭和21年3月18日
資本金	7,460,006,276円
事業内容	自動車用内装機能部品・車体外装部品、列車・施設用シート、福祉・介護用具の製造、販売
主要製品	自動車用部品・・・シートリクライナ・シートアジャスタ、ウインドレギュレータ、ドアサッシ、ドアロック・ドアヒンジ、モールディング 列車・施設用シート 福祉・介護用具・・・在宅用多機能ベッド他
本社所在地	〒442-8501 愛知県豊川市千両町下野市場35番1

役員（平成16年6月25日現在）

※取締役社長	木場 軍 司	取締役	小橋 賢 司
※専務取締役	西川 光 昭	取締役	佐竹 史 郎
※専務取締役	大城 英 行	取締役	大橋 敦 志
※専務取締役	伊地知 舜一郎	取締役	上條 清 文
常務取締役	大和田 晃	取締役	百瀬 丈 雄
常務取締役	各務 紘 之	常勤監査役	永石 浩
常務取締役	右田 幸 則	常勤監査役	古川 俊 雄
常務取締役	橋間 義 郎	監査役	池 渕 浩 介
常務取締役	佐野 良 夫	監査役	宮 崎 繁 忠
常務取締役	後藤 和 行		

- (注) 1. ※印は代表権を有する取締役であります。
2. 取締役のうち、上條清文および百瀬丈雄の両氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。
3. 監査役のうち、古川俊雄、池渕浩介および宮崎繁忠の各氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

●株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金支払株主確定日	3月31日
基準日	中間配当実施の場合の株主確定日は9月30日 定時株主総会において権利を行使すべき株主は、毎年3月31日の最終の株主名簿（実質株主名簿を含む）に記載または記録された株主といたします。 その他必要ある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告して定めます。
公告掲載新聞	日本経済新聞 (貸借対照表および損益計算書は当社ホームページに掲載しております。) アドレス： http://www.shiroki.co.jp/kessan/index.html
株式名義書換代理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ) (郵便物送付先)	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル：0120-707-696 各種変更用紙のご請求は次のフリーダイヤルをご利用下さい。 フリーダイヤル：0120-86-4490
同事務取次所 上場証券取引所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店 東京・名古屋（市場第1部） (証券コード：7243)

当社の企業情報はホームページでもご提供しております。



アドレス：<http://www.shiroki.co.jp>

[主要なコンテンツ]

- IR情報
- 会社案内
- 製品紹介
- ニュースリリース
- 貸借対照表・損益計算書